



残暑お見舞い申し上げます

夏休みも半分が過ぎ、早いもので暦の上では立秋を迎えました。パリオリンピックもあと数日で終了します。一生懸命にプレーする選手たちの姿は、多くの人々に感動を与えました。

今年は4年に一度のオリンピックイヤーですので、平和祈念集会では次の話をしました。

信念のために戦い続けた奇跡のファイター モハメド・アリ

1996年に開催されたアトランタオリンピック開会式の最大のセレモニー、聖火の最終ランナーはモハメド・アリです。彼は20年にわたり世界の注目を集め続けたボクサーで、『蝶のように舞い、蜂のように刺す』という有名なキచ్చッチフレーズは、史上最強といわれる彼にぴったりです。踊るような華麗なフットワーク、素早く強烈なパンチで、世界の人々を熱狂させました。

しかし彼には、もうひとつの人生がありました。1960年のローマオリンピックで金メダルを取り凱旋帰国した彼は、黒人ということでレストランに入店できず、金メダルを川に捨てました。当時のアメリカは、一歩外に出ると「白人専用」と書かれた道路など、いたるところで黒人に対する差別がありました。彼はこのとき、「ボクシングを通じて、この人間に対する問題に立ち向かおう」と決めたといわれています。

ベトナム戦争が激しさを増した1966年、彼にも徴兵命令が出されましたが、拒否しました。彼に対する批判が高まる中、「ベトナムで無益に人が死んでいる。それを知っていて、平和を求める僕がベトナムに行くのは、信念に反することだ。」と堂々と立ち向かいました。翌年、彼は反逆者として有罪判決を受けた上、チャンピオンのタイトルを剥奪され、3年半も試合の出場を禁じられました。このベトナム戦争をアメリカ国民が間違いだったと気づき始めたのは、ずっと後のことです。

近代オリンピック100周年を迎えた、1996年のアトランタオリンピックでの聖火台には、パーキンソン病と闘うモハメド・アリの姿が見えました。観衆は驚くと同時に、不自由な身で立ちあがり、にっこりとほほえむ彼を拍手喝采で迎えました。「人は私が充実した人生を生きたとするが、まだ死んじやいない。これからが貧困との戦い、人種差別との戦い、不正と戦う本当の人生の始まりだ。ボクシングは人生のスタートに過ぎなかった。」この一言には差別・戦争を許さず、今後も戦うことを当たり前とする真の強さを感じます。

さて、今年は戦争が終わり79年目の夏となります。学校では、戦争の悲惨さ、生命の尊重、平和の必要性についてなど、各学年の発達段階に応じて毎年学習を深めています。二度と戦争を起こしてはならず、人類に核兵器は無用なものであること。私たちにとって大切なものは、この美しい自然と温かい人の心であること。また、平和の重要性を唱えるだけでなく、平和をつくりだしていくために、他人への言葉かけや行動の必要性を考えることが求められます。

終業式1学期の振り返り

3年生

私は1学期に頑張ったことは2つあります。1つ目は、学級をまとめることです。具体的には、毎時間3分前着席と2分前学習をそれぞれ生活部や学習部と一緒に呼びかけました。繰り返し呼びかけることで、次第に言われる前にしてくれる人が多くなり、授業に落ち着いて取り組むことができました。2つ目は、勉強です。私たち3年生は1年間に自主学習ノートを10冊終わらせることを目標に取り組んでいます。その目標を達成するために、私は1日2ページ以上することにしました。今では、家庭学習に時間が増え、授業の内容も頭に入りやすくなりました。また、キュビナを活用することもできているので、継続していきます。3年生は、「お手本となる3年生」を目標に1学期を過ごしてきました。体育大会では、1・2年生に教えられるように自主的にソーラン節を練習することができました。しかし、伝えたいことがうまく伝えられないこともあったので、合唱祭ではみんなで協力して良い合唱をつくりたいと思います。さて、明日から夏休みです。夏休みは受験生としての自覚をもって過ごします。1日5時間を目安に、毎日勉強します。そして、自主学習ノートも3冊以上終わらせます。わからないことは、友人や先生に聞き、実力テストや受験に向けて頑張ります。44日間の夏休み、進路実現のために充実したものにしたいと思います。

2年生

私は1学期の学級委員を務めて変わったなと思うことが3つあります。1つ目は、体育大会を通じて友達や先輩後輩との仲が深まったことです。同級生だけでなく、他学年との交流を踏まえることで学校生活がさらに楽しくなりました。2つ目は、人前で発表がちょっとだけ得意になったことです。1年生の頃は人前で発表や意見を述べたりすることが苦手でしたが、2年生の1学期で学級委員になって、大きく変わったことだと思います。3つ目は、専門部の仕事に責任を持つようになったことです。もともと仕事に責任を持たずに行動していたわけではないですが、学級委員となり、自分の行動や発言には前以上に気を使うようになりました。反省点は、遅刻が多いことです。

1年生の頃から何も変わっていないので、2学期は7時50分までに校門を通過することを一番の目標にします。2学期は、中学校生活で一番楽しみにしていた修学旅行があります。1学期の学級委員として培った知識や仲間を大切に、2学期も学校生活を充実させたいと思います。

1年生

1学期にクラスみんなで頑張ったところを2つ発表します。1つ目は、学習面です。積極的に発表をすることや、返事や反応などを頑張りました。しかし、授業中しゃべって集中していない人がいたので、2学期はそのようなことがないように呼びかけを続けたいです。2つ目は、生活面です。あいさつを小学校の頃よりもできたところと、美化コンクールをしたことで整理整頓をする意識が高まったことです。それぞれまだロッカーが汚かったり、身なりがきちんとできていなかったりするところもあるので、少しずつなおしていきたいです。1年生が2学期に頑張りたいことは、今いった点を改善していけるようにクラスで協力することです。私が頑張りたいことは2つあります。1つ目は、あいさつの声をもう少し大きな声ですることです。今は自分からあいさつをすることがあまりできていないので、しっかりと相手の目を見てあいさつができるように頑張りたいです。2つ目が、テストの点数をあげることです。私は勉強が苦手なのでそれを克服するために特に、数学の勉強を中心に頑張っていきたいです。そして、新学級委員の支えになれるように先輩方や先生方に教えていただいたことは忘れず、2学期は3年生のかっこいい姿をまねできるように頑張ります。